あすか便り

第23号
令和4年2月10日発行
発行：特別養護老人ホーム
飛鳥の里三清荘

初　詣

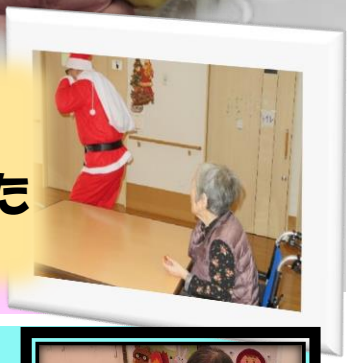
新型コロナ感染症について

　昨年11月に施設内で新型コロナ感染者が出るという事態がありました。皆様のご協力もあり、クラスターなどの感染拡大を招くことなく感染終息することが出来ました。また、新年になってからはオミクロン株が日本中で急拡大し始め、施設職員の家族にも感染者がみられました。
これまで以上に手指消毒や小まめな換気等　感染対策の徹底に努めています。そのような状況の為、大変楽しみにされていたお餅つき行事を中止せざるを得ませんでした。入居者様の安全を第一に考えたうえでの中止ではありますが、私達職員も残念な気持ちが尽きません。今後も感染対策をしっかり行った上で出来ることを色々考えていきたいと思います。
ご家族様におかれましても面会制限等への御理解・御協力には大変感謝しております。

クリスマス

突然のサンタの登場に

素敵な笑顔が溢れました



創作活動

ソーシャルディスタンスで頑張っています

編集後記

旧年も残り僅かとなりました。皆様にとって良い年でしたでしょうか？新型コロナウイルス感染症の第六波が収まらない中、変異株オミクロン株の感染者数が拡大し、新年を迎えるにあたり、皆様方のご家族、ご親戚、お世話になった方々に対して、感謝の気持ちを込めて、年賀状を出されるのではないでしょうか？今年は、寅年です。皆様方にとって、良い年になりますように、お祈りします。

広報誌担当　梶田